

元信用調査マンが明かす
ランチェスター法則の

東日本大震災関連倒産に備えよ！
「信用調査と危ない会社の見分け方」セミナー

ランチェスター戦略を債権管理に応用すると不良債権が激減！
東日本大震災による倒産が急増！

帝国データバンクによると、東日本大震災の影響による企業倒産は、5月末時点で累計131社判明。月を追うごとに増加基調を強めています。阪神大震災当時に比べて**2.5倍**に急増。地域別に見ると関東が45社で最も多く、東北34社、中部13社で続く。倒産パターン別では、「**間接被害型**」が113社と**全体の8割超**。得意先被災等による売上減が大幅に増加。「直接被害型」は18社を数え、これも増加傾向。

「**自分の身は自分で守る**」 企業に対して国や銀行は助けてくれません。自分の会社は自分たちで守ることになります。大事なものは「**情報**」と「**知識**」と「**判断**」、そして「**実行力**」です。このセミナーは未然に不良債権を防ぎ、経営を安定的にするものです。もし貸倒になった場合、資金繰りにも支障をきたし、前向きな業務ができなくなり、損害は計り知れないものがあります。中小零細企業は、決算書の非公開がほとんどです。決算書を見れば、判断は容易ですがそうはいきません。ここでは決算書非公開先の信用調査と危ない会社の見分け方です。中小企業経営者および営業責任者の方には必聴です。

8月4日(木)13:15～16:45 カメラアプラザ
受講料10,000円(税込) 50名 テキスト付

JR総武線「亀戸」徒歩2分
特典 平田先生
秘蔵のテキスト付き

講師：平田勝彦 氏

1945年2月生まれ。専修大学商学部卒業、元東京商工リサーチ東京第一支店長、平成14年12月退職して独立。東京商工リサーチ在職中は17年間トップセールスを続ける。その間「危ない会社の見分け方」「取り込み詐欺に引っ掛からないための対策」等与信管理セミナーを開催。著書には「裏流通バクリと詐欺の全手口」(日本文芸社刊)、「攻めと守りの兆営業術」があるほか、月刊銀行実務(銀行研修社刊)東洋経済新報社、週刊SPAなどへの寄稿が多数ある。



セミナー主催・講師：「町コン」五十嵐勉

東京の下町から元気を発信！を信条に、下町を活動範囲としている社員100人以下の経営者への経営戦略のコンサルティングをしている。東京商工会議所、船井総合研究所等講演多数。難しいことをわかり易く話すと定評。「経営者の悩み、59分で解決します！」という町医者のコンサルタント、通称「町コン」。「町コン」は日本で五十嵐ただ一人。「**会社は潰れるようにできている**」～**小さな会社はランチェスター法則で勝ち抜きなさい**～(中経出版:1575円)より好評発売中



時間	主な内容
第1講座 13:15～14:15 講師：五十嵐	【競争の法則：ランチェスター法則入門】 ・経営の全体像と経営の構成要因 ・戦略と戦術 ・ランチェスター法則 ・強者の戦略と弱者の戦略
休憩	
第2講座 14:25～16:35 講師：平田 途中休憩有	【信用調査と危ない会社の見分け方】 ・小さい会社の特徴 ・社員のここを見る ・事務所・事業所を見る ・社長を見る ・放漫経営の見破り方 ・取引先を判断する ・銀行取引で判断する ・業績を判断する ・不動産の調べ方と担保の読み方 ・小さい会社の潰れない条件
16:35～16:45	質疑応答

お申込はFAXで。「セミナー参加申込書」 お申込された方は、会場の地図をお送りします。

ご住所	〒		業種・業界
	従業員数	人	
会社名	社長・参加者		
TEL	FAX		